



## 慶應義塾大学ビジネス・スクール

# マックス株式会社 吉井工場 —ねじ締め作業自動化プロジェクト—

5

## 会社概要

マックス株式会社（以下、マックス）は、文具・オフィス機器や建築・建設工具などを製造販売している企業である。資本金は123億6,700万円、売上高は約681億円（2018年3月期、連結）、従業員数は2,683名（2018年3月期、連結）である。本社は東京都中央区にあり、その他にも国内に7か所の生産拠点と28か所の販売拠点などを有しており、海外にも4か所の生産拠点と8か所の販売拠点を有している（会社概要を付属資料1に、会社沿革を付属資料2に示す）。 10

マックスは1942年に航空機のウイング部品メーカーとして設立された山田航空工業株式会社が、1945年に事務器の生産を開始したことが起源である。事務器の代表的な製品はホッチキス（ステープラー）である。戦後間もない時代は、書類を綴じるためには紙束にキリで穴をあけ、紐をとおして結び、書類を綴じるのが一般的だった。そのような中、同社は1946年に「ヤマコースマート」（3号ホチキス）を発売し、当時としては画期的な商品だった。その後、1952年に国産初のハンディ・ホッチキス「SYC・10」（10号ホチキス）を発売して以来、ユーザー視点に立った製品を数多く世に出している。2008年に発売されたVaimoシリーズ（図1）は、片手で40枚までの紙を綴じられ、さらに閉じた後の針が平らになるなど機能や使いやすさを追求した製品であり、同年にハンディタイプホッチキスの累計販売台数が4億台を超えている。 15



25

図1 Vaimo11 FLAT シリーズとホチキス針（※同社 Website より引用）

本ケースは、表題企業の全面的な協力を得て、慶應義塾大学大学院経営管理研究科専任講師 市来寄治が作成したものである。本ケースは、クラス討議の資料として用いるためのもので、経営管理の巧緻を記述したものではない。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話045-564-2444、e-mail:case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は<http://www.kbs.keio.ac.jp/>へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。 30

Copyright © 市来寄治（2019年8月作成）